

HDMI 延長器



# RP30-HDMI

---

取扱説明書 Ver.1.0.0



- この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
- 本製品の性能を十分に引き出してご活用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。

## 商標について

- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴ は、米国およびその他の国における HDMI Licensing, LLC の商標または、登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。  
なお、本文中において、<sup>®</sup>マークや<sup>™</sup>マークを省略している場合があります。

この度は、HDMI 延長器「RP30-HDMI」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
本製品は、低価格ながら HDMI 信号の延長機能を有しており、接続機器によりますが、最大 30m まで延長可能です。

本製品の性能を十分に引き出してご活用いただくために、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください。特に「安全に正しくご利用いただくために」は、必ずお読みください。  
また、お読みになった後は、保証書とともに保管してください。

#### 安全に正しくご利用いただくために ※必ずお守りください。

- 異常状態の(煙が出ている、異音・異臭がする)ときは電源プラグ及び入出力ケーブルを抜く  
煙が出ていたり変な臭いや音をするなどの異常状態で使用を続けると、漏電や火災の原因になります。  
すぐに使用中止し、機器本体の必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。  
また、入出力の HDMI ケーブルも抜いてください。  
煙が出なくなるのを確認して、当社営業部に修理をご依頼ください。  
お客様による修理は危険ですから絶対にお止めください。
- ふたは絶対に開けない  
この機器のふたははずさないでください。感電の原因になります。  
この機器を分解、修理・改造しないでください。火災・感電の原因となります。  
内部の点検・調整・修理は当社営業部に依頼してください。
- 指定以外の電源電圧で使用しない  
表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。  
火災・感電の原因となります。
- 機器内部に物や水を入れない  
この機器の開口部(通風孔など)から金属類や可燃物などの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。  
万一異物が機器内部に入った場合は、直ちに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社営業部に連絡ください。そのまま使用を続けると、火災・感電の原因となります。  
万一機器内部に水などの液体が入った場合は、直ちに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社営業部に連絡ください。そのまま使用を続けると、火災・感電の原因となります。
- 電源コードが破損するようなことはしない  
電源コードの上に重いものを乗せたり、コードが本体の下敷きになったりしないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。  
電源コードを傷つけたり加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。  
電源コードが痛んだら(芯線の露出、断線など)、当社営業部に交換をご依頼ください。  
そのまま使用を続けると、火災・感電の原因となります。
- 不安定な場所に置かない  
本体を不安定な台の上や傾いた場所などに置くと、転倒・落下して怪我をする恐れがあります。また、故障の原因となります。
- 雷が鳴り出したら電源プラグには触れない  
感電の原因となる恐れがあります。
- 電源プラグは、すぐ抜ける場所にあるコンセントに差し込む  
異常発生時、直ちに電源プラグをコンセントから抜けるよう留意してください。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む  
ショートや発熱により、感電、漏電、火災の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。  
プラグの抜き差し時は、刃に触れないようにしてください。感電の恐れがあります。
- 湿気や埃の少ない場所、直射日光の当たらない場所に置く  
湿気や埃の多い場所や、直射日光の当たる場所に置かないでください。  
火災・感電の原因となることがあります。

- お手入れの時は電源プラグや入出力ケーブルを抜く。  
お手入れの際は安全のために、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。  
また、入出力のHDMIケーブルも抜いてください。  
電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。  
電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- この機器の上に重い物を置かない  
重い物や、本体からはみ出るような大きな物を上に置くと不安定になり、倒れたり落ちたりして怪我の原因になることがあります。
- 長時間使用しない時は電源プラグを抜く  
電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因になることがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない  
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
- 定期的に電源プラグのチェックを行う  
長期間、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと、その間に埃やゴミが溜まってきます。さらに空気中の水分などを吸収すると、電気がながれやすくなるため(トラッキング現象)、プラグやコンセントが炭化し、時には発火の原因になることがあります。事故を防ぐため、定期的に電源プラグがしっかり差さっているか、埃が溜まっていないかなどを点検してください。
- 本体付属の専用ACアダプタまたは、電源コード以外のものは使わない  
専用のもの以外をご使用になれますと、不適合により火災や感電の原因になることがあります。  
\*専用ACアダプタは国内用です。海外など200V系でご使用になる場合は、弊社までご相談ください。
- 使用温度/湿度範囲、保存温度/湿度範囲を守る  
使用の際は使用温度/湿度範囲、保存の場合は保存温度/湿度範囲を守ってください。  
範囲を超えて使用を続けた場合、火災や感電の原因になることがあります。
- 他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切る  
他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従ってください。電源を切らずに接続を行うと、火災や感電の原因になることがあります。

#### 設置場所について

本機を設置する場所は、天面・背面・側面からそれぞれ10cm以上のすきまを空けてください。

## 目次

安全に正しくご利用いただくために.....	3
1. 各部名称と働き .....	6
1.1. 付属品 .....	6
1.2. フロントパネル .....	6
1.3. リアパネル .....	6
1.4. 接続方法 .....	7
1.5. イコライザー調整 .....	7
2. 製品仕様 .....	7
3. 故障かな？と思う前に .....	8

## 1. 各部名称と働き

### 1.1. 付属品

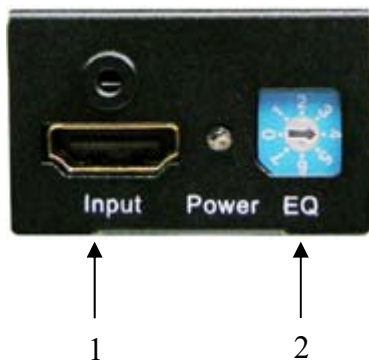
- ・ 取り付け用L金具 ……2
- ・ 取り付け用ネジ……………4
- ・ 取扱説明書(本書)…… 1

\*AC アダプタは別売となっております。

(AC アダプタなしでも入力側 HDMI 端子から電力の供給をうけて動作します。)

\*AC アダプタは、本機専用品です。他の機器にはご使用にならないでください。

### 1.2. フロントパネル

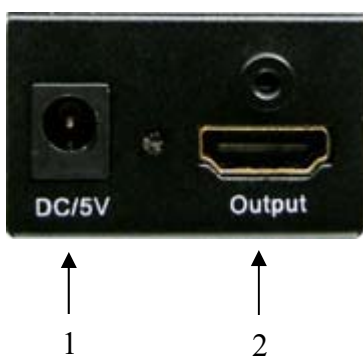


[図 1.1] フロントパネル

1 HDMI 入力端子

2 延長イコライザー調整ダイヤル

### 1.3. リアパネル



[図 1.2] リアパネル

1 電源コネクタ 別売の AC アダプタを接続します。

2 HDMI 出力端子

## 1.4. 接続方法

- 1 RP30-HDMI と接続するディスプレイ(モニター・テレビやプロジェクター)、入力ソース(ブルーレイ、ゲーム機、DVD、ビデオなど)の電源を OFF にしてください。
- 2 ディスプレイと RP30-HDMI の出力側を HDMI ケーブルで接続してください。  
出力側の接続ケーブルは、1m が推奨です。
- 3 入力ソースと RP30-HDMI の入力側を HDMI ケーブルで接続してください。  
入力側の補償回路が搭載されていますので、ご希望のロングケーブルをご利用ください。(最長 30m)
- 4 AC アダプタをご利用の場合は、AC アダプタのプラグを本体の電源コネクタへ差し込みます。
- 5 お使いになる機器の電源を ON にしてください。

## 1.5. イコライザー調整

- 1 調整ダイヤルが0から7まであり、8段階の調整が可能です。  
調整は、マイナスイコライザーをご利用ください。
- 2 調整ダイヤルは、7が最大値になります。
- 3 ディスプレイを見ながら、最適な数値を選択してください。  
ご利用になる機器によっては、調整量が大きいと映像が乱れる場合もございます。
- 4 イコライザー調整で調整しても、映像が表示しない場合は、入力側のロングケーブルを短いケーブルに変更して表示されるか確認してください。

## 2. 製品仕様

入力チャンネル数	1ch
出力チャンネル数	1ch
入出力信号	TMDS シングルリンク HDMI Ver1.3 対応
	最大 225MHz(2.25Mbps) DeepColor 30/36bit
入出力コネクタ	HDMI TypeA (19pin) HDMI ケーブル(当社指定ケーブル)
対応フォーマット	480i/480p/576i/576p/720p/1080i/1080p
入力部最大延長距離	30m 全ての入出力機器で保証するものではありません。
出力部最大延長距離	1m
電源電圧	DC5V 2A *専用 AC アダプタはオプションです。
消費電力(Max)	最大 5W
外形寸法	51(W)x25(H)x40(D)mm *突起物は含んでおりません。
質量	78g
使用温度範囲	0～+40℃
使用湿度範囲	10～85%(但し結露なきこと)
保管温度範囲	-10～+80℃
保管湿度範囲	10～90%(但し結露なきこと)
付属品	取り付け用L金具、取り付け用ネジ

### 3. 故障かな？と思う前に

#### 1. 電源が入らない

- ・入出力の HDMI ケーブルは、しっかり挿入されていますか？
- ・AC アダプタのコードは、しっかり挿入されていますか？  
(注： AC アダプタ使用時。本器は AC アダプタなしでも動作します。)

#### 2. 映像が表示されない

- ・入力、出力の接続が正しく行われていますか？
- ・全てのコネクタがしっかり接続されていますか？
- ・ディスプレイは、HDCPに対応していますか？
- ・ケーブルを交換して動作確認をしてください。  
(ケーブルを交換して表示される場合は、ケーブルが不良の可能性があります)
- ・入力機器の解像度を変更してみてください。
- ・入力ケーブルの長さを短くしてみてください。



#### 4 正常に動作しないときは

本機が正常に動作しない場合は、まず以下の点をご確認ください。また、本機に接続されている機器に原因がある場合もありますので、そちらの取扱説明書も参照しながらご確認ください。

- ・本機および接続されている機器の電源は投入されていますか？
- ・ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・ケーブルの接触不良はありませんか？
- ・機器に適合した正しいケーブルを使用していますか？
- ・接続している機器同士の信号規格は適合していますか？
- ・表示機器は正しく設定されていますか？
- ・機器の近くにノイズの原因となるようなものはありませんか？

故障の連絡をする際には以下の点を事前にテストしてください。

1. 全てのコネクタで同じ現象がでますか？  
-はい- -いいえ-
2. 本機を全く介さずに、純正のケーブルで接続したときは  
正常に動作しますか？  
-はい- -いいえ-

---

RP30-HDMI 取扱説明書

Ver.1.0.0

発行日:2019年12月3日

---



株式会社アルバニクス

本社 〒242-0021 神奈川県大和市中心 7-9-1  
TEL: (046) 259-6920  
FAX: (046) 259-6930  
E-mail: info@arvanics.com  
URL: <http://www.arvanics.com>